



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 株式会社 テクノ菱和

上場取引所 東

コード番号 1965 URL <https://www.techno-ryowa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 黒田 英彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部長 (氏名) 加藤 雅也

TEL 03-5978-2541

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	11,444	14.7	133	66.3	384	22.3	243	23.1
2020年3月期第1四半期	13,421	11.1	395	809.9	495	296.2	316	453.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,160百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 70百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	11.00	—
2020年3月期第1四半期	14.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	59,266	39,150	66.1	1,767.45
2020年3月期	59,309	38,477	64.9	1,737.05

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 39,150百万円 2020年3月期 38,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.00	—	22.00	34.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	12.00	—	16.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2020年8月6日)公表の「2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2020年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 創立70周年記念配当 1円00銭

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 21円00銭 創立70周年記念配当 1円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,900	5.0	1,770	58.5	2,000	55.6	1,260	57.0	56.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2020年8月6日)公表の「2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	22,888,604 株	2020年3月期	22,888,604 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期1Q	737,811 株	2020年3月期	737,789 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	22,150,810 株	2020年3月期1Q	22,151,016 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	9
事業のセグメント別受注高、売上高及び手持工事高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて輸出は低迷し、国内においても緊急事態宣言の発令を受けて社会経済活動が停滞したことにより、雇用・所得環境や個人消費の指標は軒並み悪化するなど、景気は大きく落ち込む状況となりました。建設業界におきましては、公共投資は、政府の経済対策による増加が見込まれますが、民間設備投資は、感染拡大による企業の慎重姿勢を受けて需要の減少は避けられず、厳しい状況となることが見込まれます。

当社グループにおきましては、緊急事態宣言下での外出自粛等により営業活動に制約があったものの、テレビ会議システムやメールなどを活用し、取引先とのコミュニケーション不足を補うよう努めました。また、各事業所においては出勤人数を最小限に抑え、施工現場においてはマスク着用や手洗いがいの励行をはじめとした感染予防策を実施しながら事業運営を行いました。

このような事業環境のもと、鋭意営業活動を推進してまいりましたが、当第1四半期連結累計期間における受注高は、低調な設備投資需要の影響を受け、産業設備工事、一般ビル設備工事ともに受注が減少したことから、前年同四半期比26.3%減少の12,688百万円(前年同四半期17,218百万円)となりました。売上高につきましては、前連結会計年度からの手持工事高及び当第1四半期連結累計期間における受注高が減少したことから、前年同四半期比14.7%減少の11,444百万円(前年同四半期13,421百万円)となりました。

利益につきましては、売上高が減少したことから、営業利益133百万円(前年同四半期395百万円)、経常利益384百万円(前年同四半期495百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は243百万円(前年同四半期316百万円)となりました。

今後は引き続き新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、中期3か年事業計画に示した基本方針を軸として、医薬品関連・食品をはじめとする産業設備工事を中心にバランスのとれた受注を推進し、景気動向に左右されない事業基盤の確保を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,415百万円減少し、40,848百万円となりました。これは主に電子記録債権が3,032百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が6,576百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,373百万円増加し、18,418百万円となりました。これは主に投資有価証券が1,348百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,227百万円減少し、17,778百万円となりました。これは主に未成工事受入金が1,100百万円増加し、支払手形・工事未払金等が2,130百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて511百万円増加し、2,338百万円となりました。これは主に繰延税金負債が549百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて673百万円増加し、39,150百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が924百万円増加し、利益剰余金が243百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、合理的に算定することが困難であると判断し、未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、業績予想を算定いたしましたので公表いたします。詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,478	17,249
受取手形・完成工事未収入金等	22,075	15,499
電子記録債権	3,509	6,542
有価証券	100	—
未成工事支出金	169	241
商品	0	0
材料貯蔵品	2	3
その他	939	1,314
貸倒引当金	△12	△2
流動資産合計	42,263	40,848
固定資産		
有形固定資産	4,469	4,413
無形固定資産	242	226
投資その他の資産		
投資有価証券	7,714	9,063
その他	4,637	4,734
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	12,333	13,778
固定資産合計	17,045	18,418
資産合計	59,309	59,266

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,798	5,667
電子記録債務	5,907	5,409
短期借入金	—	760
1年内返済予定の長期借入金	120	110
未払法人税等	560	16
未成工事受入金	2,147	3,248
賞与引当金	718	162
役員賞与引当金	78	9
完成工事補償引当金	157	174
工事損失引当金	34	39
その他	1,483	2,180
流動負債合計	19,005	17,778
固定負債		
長期借入金	20	—
繰延税金負債	1,203	1,752
再評価に係る繰延税金負債	135	135
退職給付に係る負債	252	248
その他	215	201
固定負債合計	1,826	2,338
負債合計	20,832	20,116
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,746	2,746
資本剰余金	2,498	2,498
利益剰余金	31,009	30,765
自己株式	△656	△656
株主資本合計	35,597	35,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,084	4,009
土地再評価差額金	△64	△64
為替換算調整勘定	△0	1
退職給付に係る調整累計額	△139	△149
その他の包括利益累計額合計	2,879	3,796
純資産合計	38,477	39,150
負債純資産合計	59,309	59,266

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	13,421	11,444
売上原価	11,522	9,798
売上総利益	1,898	1,645
販売費及び一般管理費	1,503	1,512
営業利益	395	133
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	83	85
為替差益	—	132
その他	25	36
営業外収益合計	108	256
営業外費用		
支払利息	3	2
その他	5	2
営業外費用合計	9	4
経常利益	495	384
特別利益		
投資有価証券売却益	5	—
特別利益合計	5	—
税金等調整前四半期純利益	500	384
法人税、住民税及び事業税	23	20
法人税等調整額	165	121
法人税等合計	188	141
四半期純利益	312	243
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	316	243

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	312	243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△344	924
為替換算調整勘定	0	2
退職給付に係る調整額	△38	△10
その他の包括利益合計	△382	916
四半期包括利益	△70	1,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△65	1,160
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについては、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響については2021年3月末まで継続すると仮定し、会計上の見積りを行っております。

3. 補足情報

事業のセグメント別受注高、売上高及び手持工事高

① 受注高

(単位：百万円、%)

			前第1四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		比 較 増 減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	10,237	59.4	7,212	56.8	△3,024	△29.5
		一般ビル設備工事	6,123	35.6	4,487	35.4	△1,635	△26.7
	電 気 設 備 工 事 業		577	3.4	840	6.6	263	45.6
冷 熱 機 器 販 売 事 業			280	1.6	147	1.2	△133	△47.5
合 計			17,218	100.0	12,688	100.0	△4,530	△26.3
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳		官 公 庁 工 事	2,203	13.5	1,656	14.2	△546	△24.8
		民 間 工 事	14,157	86.5	10,043	85.8	△4,114	△29.1
		計	16,360	100.0	11,699	100.0	△4,660	△28.5

② 売上高

(単位：百万円、%)

			前第1 四半期 連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 6 月30日)		当第1 四半期 連結累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 6 月30日)		比 較 増 減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	7,770	57.9	6,743	58.9	△1,027	△13.2
		一般ビル設備工事	4,927	36.7	4,229	36.9	△697	△14.2
	電 気 設 備 工 事 業		425	3.2	306	2.7	△118	△27.9
冷 熱 機 器 販 売 事 業			280	2.1	147	1.3	△133	△47.5
そ の 他 の 事 業			17	0.1	17	0.2	0	1.5
合 計			13,421	100.0	11,444	100.0	△1,976	△14.7
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳		官 公 庁 工 事	1,966	15.5	1,433	13.1	△533	△27.1
		民 間 工 事	10,731	84.5	9,539	86.9	△1,191	△11.1
		計	12,697	100.0	10,972	100.0	△1,724	△13.6

③ 手持工事高

(単位：百万円、%)

			前第1四半期 連結会計期間末 (2019年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間末 (2020年6月30日)		比 較 増 減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	17,164	45.0	17,749	54.3	584	3.4
		一般ビル設備工事	20,376	53.4	14,144	43.3	△6,231	△30.6
	電 気 設 備 工 事 業		623	1.6	789	2.4	165	26.6
冷 熱 機 器 販 売 事 業			—	—	—	—	—	—
合 計			38,164	100.0	32,683	100.0	△5,481	△14.4
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳		官 公 庁 工 事	11,324	30.2	7,765	24.3	△3,559	△31.4
		民 間 工 事	26,216	69.8	24,129	75.7	△2,086	△8.0
		計	37,541	100.0	31,894	100.0	△5,646	△15.0